東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2020年11月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. GII グレード O件
- 3. GIIグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)における消防設備の点検に従事していた協力企業作業員が、作業で使用した脚立を折りたたむ際、左手親指を挟み負傷した。作業員の身体汚染なし。業務車にて病院へ搬送し左母指圧挫傷と診断。当該事象の原因を調査。	2020/11/18	
2	6号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナー(A)差圧計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	2020/11/19	
3	6号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナー(B)差圧計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	2020/11/19	
4	7号機	プロセス放射線モニタラック内の電気式圧力指示計点検時、計器精度が管理値を逸脱していることを確認した。 当該計器を交換。	2020/11/17	